

1 こたえ：① 二つの大切なことの間で 迷う 葛藤

手がかり：うれしい一方、見まいの約束もあり『どちらにも返事ができない』＝相反する二つの間で迷う葛藤。

2 こたえ：① むすめの晴れ舞台を、はらはら 見守る 緊張

手がかり：にこにこは妹。母は『ハンカチをにぎり直す』＝娘を見守るはらはら・緊張。だれの気持ちかを取りちがえない。

3 こたえ：① けんじ＝よろこびをこらえる／ぼく＝見たくない落たん

手がかり：けんじはこぶしをにぎる＝喜びをこらえる／ぼくは答案をかくす＝見たくない落たん。二人の対比を読む。

1 こたえ：① 悪いことをした、という 罪の意識

手がかり：だれも見えていなくても、その場所を通るたび胸がちくり＝自分が悪いという罪の意識・罪悪感。

2 こたえ：① 自分がおとって見える 劣等感

手がかり：友だちは先へ、自分は同じ級／素直に祝えない＝にくしみではなく、自分がおとって見える劣等感。

3 こたえ：① 強がり → こらえていた 悲しさ

手がかり：みんなの前では笑って強がる→一人になると足が止まりうつむく＝こらえていた本当の悲しさが出る。

1 こたえ：① 楽しみと不安が入り混じった気持ち

手がかり：『友だちできるかな／やっていけるかな』の両方＋なかなか眠れない＝期待と不安が入り混じる。

2 こたえ：① 子の成長を誇りに思う気持ちと、はなれる寂しさ

手がかり：『りっぱになって』とうなずく誇り＋目もとをおさえる＝別れの寂しさ。二つの気持ちが同時にある。

3 こたえ：① 何もできなかった、という無力感

手がかり：走ったが間に合わず『できることは何もなかった』／こぶしがじんわり熱い＝自分の無力さへのくやしさ・無力感。

1 こたえ：① 不安を感じつつも、やりとげようとする 決意

手がかり：どきどき（不安）しつつ『いってきます』とドアをしっかりと開ける＝不安を抱えたまま前へ進む決意。

2 こたえ：① あやまりたいのに 言い出せない 気まずさ

手がかり：『言うんじゃなかった』と後悔／目が合っても言葉が出ない＝あやまりたいのに言い出せない気まずさ。

3 こたえ：① 祝いながらも、選ばれなかった 悔しさを こらえる

手がかり：『おめでとう』と祝う一方、口をきゅっと結ぶ＝選ばれなかった悔しさをこらえる。飛び上がるのはあおいの喜び。

1 こたえ：① 見つかった 安心と、さわいだ自分への 気恥ずかしさ

手がかり： 弟を見つけてほっと（安心）＋大声を出した自分に気づき顔が熱い（気恥ずかしさ）。二つが同時にある。

2 こたえ：① その人のようになりたい、という あこがれ・尊敬

手がかり： だれも見えていない所までていねいな姿を見て『ああいう大人になりたい』＝あこがれ・尊敬。

3 こたえ：① 支えへの 感謝と、次は自力で、という 決意

手がかり： 『先生のおかげ』（感謝）＋心の中で『次は自分の力で』（決意）。感謝から前を向く気持ちへ。